



開会日に国会議事堂前にて (2025年1月24日)

衆議院議員

浅野さとし

～最近の活動をご報告します～

第217回通常国会召集 手取りを増やす経済政策の実現へ！

1月24日に第217回国会(通常会)が召集されました。いわゆる「103万円の壁」の引上げや「ガソリンの暫定税率」廃止について、国会での議論が再開し、私の所属する予算委員会でも議論が本格化してまいりました。今国会も現場の声を第一に、私たちの生活や働くことに関連する法案の審議を丁寧に行ってまいりますので、引き続きお力添えをよろしくお願い申し上げます。

0123

2025年1月23日

新規党員・サポーターとの国会見学会を開催

党員・サポーター向けの企画を今後も開催していきます。

1月23日、茨城5区で新規登録いただいた党員・サポーターを対象とした国会見学会を行いました。当日は、今国会から新しくなった国民民主党の国会対策委員会室にご案内させていただくとともに、意見交換を実施しました。今後も党員・サポーター向けの企画を開催していきますので、ぜひ皆さまのご加入をお待ちしています。



新規加入の党員・サポーターとの国会見学会で新たな国会対策委員会室をご案内

「103万円の壁」引上げの減税額は？

国会



国民民主党が提案する基礎控除等を103万円→178万円に引き上げる根拠は「生存権保障」です。生きるためのコストには課税しないという考えであり、例えば年収500万円の方は年13.2万円の減税(手取り増)効果があります。

一方で、与党案は年1万円の減税に留まり、現在の物価高の中ではあまりにも足りません。同じ観点で生活保護事業費等(1級地-1で年156万円/人)と比べても低いことから、予算委員会でも更にしっかりと議論していきます。

年収	国民民主党の提案		与党の提案	
	103万円 → 178万円		103万円 → 123万円	
300万円	11.3万円/年		5000円/年	
500万円	13.2万円/年		1万円/年	
800万円	22.8万円/年		2万円/年	
根拠	生存権保障		物価調整	
財源案	税金の還元・予算の精査等		不要	



0123

2025年1月23日

電機連合第111回中央委員会に出席

2025年春闘方針や第27回参議院選挙の取組みが確認されました。

1月23日、電機連合の第111回中央委員会に出席しました。まもなく始まる春闘に向けて、賃金上がる経済政策の実現を改めてお誓い申し上げました。

また、第27回参議院議員選挙の取組みについて、平戸航太(ひらどこうた)氏※の挑戦が承認されました。

※1月29日に国民民主党公認候補(比例)としても決定。



浅野哲(左)と平戸航太氏(右)



1月23日第111回電機連合中央委員会

0129

2025年1月29日

議員立法で介護に関わる2法案を提出!

政府に現場の声を届け、早期の法案成立と事業者への支援を実現できるよう取組みます。

1月29日、「訪問介護緊急支援法案」を提出しました。この法案は訪問介護の基本報酬が引き下げられたことにより小規模な訪問介護事業者の倒産等が相次いでいる中、介護報酬基準改定並びに事業者への支援金給付を政府に求めるものです。

また、翌日には「介護障害福祉従事者処遇改善法案」を提出しました。これは介護・障害福祉従事者は離職率が高く、人材の確保に向けて、賃金・処遇の改善のための財源確保を求めるものです。

私が所属する厚生労働委員会にて、引き続き議論していきます。



1月29日、訪問介護緊急支援法案を提出



1月30日、介護障害福祉従事者処遇改善法案を提出

令和7年度一般会計予算の内容は?

国会 Q&A

現在審議されている令和7年度予算案の一般会計の歳入歳出は約**115.5兆円**となり、過去最大となりました。主なポイントは右の通りです。医療や年金などの社会保障費が拡大して約38兆円となることや、防衛力の抜本的な強化に伴い防衛関係費は約8.7兆円に増え、いずれも令和6年度の当初予算を上回りました。

歳出(全体)	社会保障関係費	社会保障関係費以外
【一般歳出】 ・社会保障関係費 ▶38兆2,778億円 ・社会保障関係費以外 ▶29兆9,674億円 ・物価・買上げ促進予備費 ▶1兆円 【地方交付税交付金等】 ▶19兆784億円 【国債費】 ▶28兆2,179億円 合計 115兆 5,415億円	◆子ども・子育て政策の抜本強化 「子ども未来戦略」に基づく「子ども・子育て支援加速化プラン」の取組を本格的に推進 ◆令和7年薬価改定 創薬イノベーションの推進や医薬品の安定供給の確保にも対応しつつ国民負担を軽減 ◆高額療養費制度の見直し 制度のセーフティネットとしての持続可能性を確保しつつ現役世代を含む保険料負担を軽減 38兆2,778億円	◆防衛関係費 防衛力整備計画に基づき、防衛力の強化を着実に進める ◆公共事業 ◆文教および科学振興 教師を取り巻く環境整備のため、学校における働き方改革を進め、教職員の給与及び定数への必要な措置を講じる ◆その他 29兆9,674億円

私たちと一緒に「新しい答え」をつくっていただける
特別党員・党員・サポーターを募集中です!

- ▶ 特別党員 (会費 45,000 円/年)
- ▶ 党員 (会費 4,000 円/年)
- ▶ サポーター (会費 2,000 円/年)

詳細はこちら



お申込みは浅野事務所までご連絡ください。

浅野さとし 略歴

- ▶1982年9月生まれ(42歳)
- 衆議院議員(3期)
- (株)日立製作所日立研究所研究員
- 日立労組研究所支部執行委員
- 大島章宏元衆議院議員秘書



SNSにて日々、情報発信中! 浅野さとしの活動をぜひご覧ください!



YouTube



Facebook



Instagram



X(旧Twitter)



LINE

